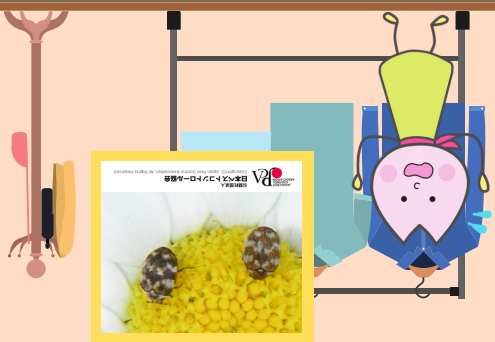


【No.6 イシコロシ】
 有翅：体長7～9mm。
 頭は褐色、他部分は黄褐色、羽は淡黄色で透明。
 無翅：体長3.5～6mm、頭は淡黄色、他部分は乳白色。
 地中や建築物の中。多湿を好む。
 主に木材。そのほか立木、本、畳、コンクリート、
 フラスチック、金属など
 床下の乾燥に努める。家屋の周辺に木材・段ボールを
 放置しない。



【No.4 ヒメマルカツオブシムシ】
 成虫：体長約3mm、体は灰黄色・白色・黒色の
 まだら模様。幼虫：成熟すると約4mm、淡黄褐
 色。卵：長楕円形で長径約0.6mm、淡黄白色。
 餌となるものの中。鳥の糞、キノ科の花など。
 毛織物、絹織物、羽毛、皮革などの衣料繊維。
 蚕繭、動物のはく製や標本、乾燥食品、
 ペットフードなど。
 洗濯物を取り込む際に虫が付着していないか
 確認する。室内の清掃、衣類防虫剤の使用。

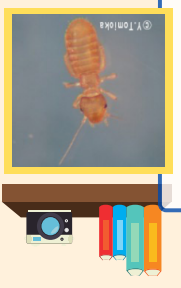
【No.3 タバコシロムシ】
 成虫：体長2～3mm、褐色で全身光沢を帯びる。
 卵：約0.3mm、白色。幼虫：成熟して約4mm。
 白色。蛹：約3mm、乳白色～淡黄色
 餌となるものの中
 小麦粉、米粉、菓子類、香辛料、乾物など
 餌となるものを密閉性の高い保管容器に入れて
 保管する、粉溜まりを掃除する。



【No5 トコジミ (別名：ナシコンムシ)】
 成虫：体長5～8mm、扁平楕円形で赤褐色 (吸血すると
 腹部が膨大し、体長が1.5倍以上に伸びる)。
 卵：長さ約1mmで黄色長楕円形。1回当たりの吸血量が
 多く、そのために発熱したり、さらには不眠症やリン
 /腺の腫れを引き起こす場合もある。
 夜行性で、昼は壁や柱の数mmの隙間に潜み、夜になる
 と徘徊して吸血する。
 人間や動物 (ペットなど) の血液
 被害場所付近の隙間に薬剤注入



吸血害虫



【No.2 ヒラタチヤクダ】
 体長1～1.5mm、淡褐色～褐色。
 餌となるものの中。温度25～29℃、湿度75%
 以上で、カビが生える高温多湿を好む。
 カビ類、動物標本、貯蔵食品など
 カビを生やさない、カビの生えた食品を除去
 する、換気をする。

【No.7 カベアナタカラダニ】
 体長約1mm、全身が鮮紅色。
 4月末～6月に、ビル屋上や壁面のコンクリート
 に出現する。
 不明
 生態が分かっていないので確実な予防対策は
 ないが、コケが疑われているため、日頃、清掃
 や洗浄をすると良いかも知れない。



見たことのある
虫はいたかな？



—参考文献—
 イカリ消毒 害虫と商品の情報サイト
 日本ベストコントロール協会



Hazard 防災習慣
 身の回りにいる小さな虫たち



虫の写真を掲載しています。
 苦手な方はご注意ください。

わたしたちの暮らしの中にはどのような虫がいるかな？
 一緒に見ていこう！この本では7種類の虫を紹介するよ！

【注意事項】
 ○体長：体の長さの事で、翅(はね)や脚は含まない
 ○有翅：翅をもつもの 無翅：翅をもたないもの
 ○虫の写真の縮尺はそれぞれ異なる

🔍 体長、色など 🍴 食害するもの
 🏠 生息場所 😊 対策

【No.1 セアカゴケグモ】
 体長は雌10～14mm、雄約3mm
 咬まれると激痛が走り、次いで鋭い針で刺され
 たような痛みが長く続いて患部が赤く腫れる。
 まれに発汗、発熱、吐き気や激痛を伴うことが
 ある。
 市街地の側溝や駐車場のコンクリートブロック
 など
 小さな虫
 草むしりなどの作業時に軍手を装着する。
 咬まれたら患部を冷湿布して、直ちに病院へ。



刺咬害虫
有毒害虫

いるかも？

